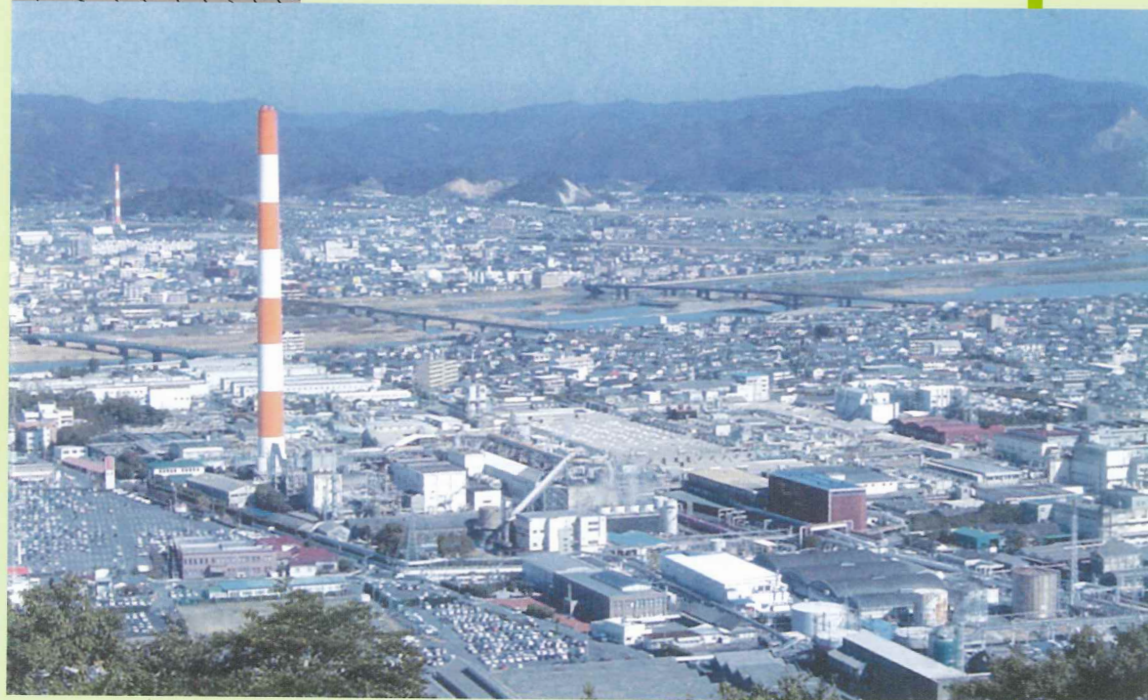
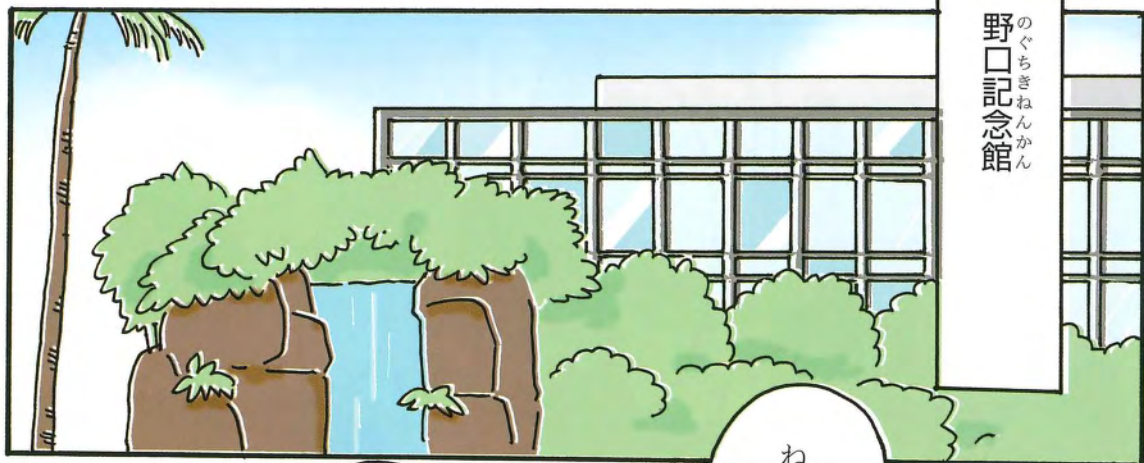


のべおか新興の母
したかう
野口 遵



野口遵顕彰会

のぐちぎねんかん
野口記念館



ねえ、

この人
だーれ？

えーと…
野口…？



したがう
遵

あたらしい
のべおか
延岡の基礎を
つくった人だよ

え…？

のべおか
延岡って
私が住んでいる
ところ！？





明治6年 (1873年) 7月26日...



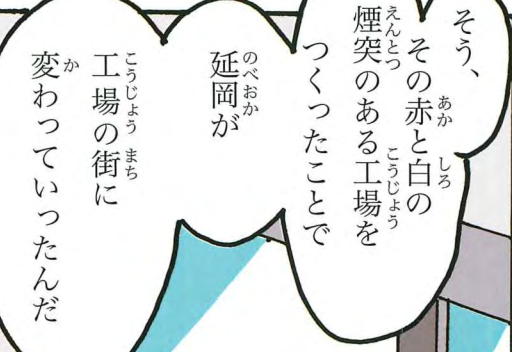
遵は誕生します



両親に愛情いっぱい育てられた遵少年は...



生まれたか!?





ちよつと
こわ
怖いかも…

へえ…



いや
いや

いたずら好きでけんかをよくする性格は、
大きくなってからも変わら
ず
中学では転校までしたようです



躰(しつけ)
きび
には厳しい
母

すみません…

負けん気が強かった遵少年は
子供たちの大将でした



遵少年は、決して
弱い者いじめはしなかったし

人のものを
盗ったり、人の道を
はずれる事も
しなかったよ



お兄ちゃんも
しないよー

そうか



それに
遵少年は、
頭もよくてね

今の
東京大学へ進ん
で勉強をしたんだ

東大!!?

しかし、大学でも
遵の気ままな行動は
相変わらずで…



なんだ
怖いのか?



なに!?



おー!!

いい
眺めじゃ!!

それはそれは
並はずれたわんぱく小僧に
育ちました



おいっ
塀の上は



ちちもと
父は元
加賀藩武士
※注①

※注① 石川県金沢市に城があり、前田利家が初代領主で、大名の中で最大の102万54石を有した



おい！

？
なんだ
市川



野口
!!

なんだじゃ
ないだろ



あさって 進級試験だぞ
どこに行くつもりだ

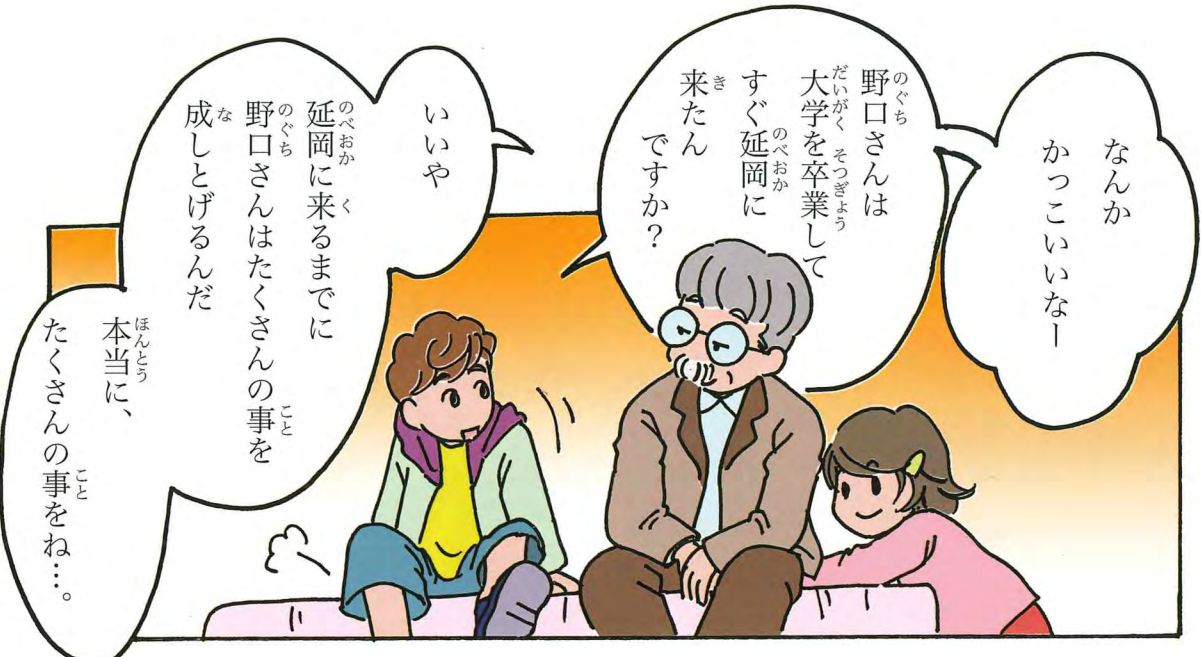
どこって...
人形芝居を
みに行くんだよ



はあ？

学生生活は
短い!!
お前みたいに
大いに楽しもう
市川!!

お前と
俺では
頭の出来が
違うんだ！
お前みたいに
楽しめるかよ！
ははは



なんか
かつこいいなー

野口さんは
大学を卒業して
すぐ延岡に
来たん
ですか？

いや

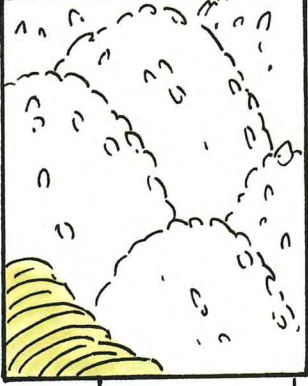
延岡に来るまでに
野口さんはたくさん
の事を
成しとげるんだ
本当に、
たくさん
の事をね...

※注② 国県市町村などの公の役所(役人が公の仕事をするところ)

※注③ 高度な技術を持っている専門家の責任者

※注② 学友たちが官公庁や大手企業に就職する中、
「郡山電灯会社」に入りました

※注③ 技師長として
水力発電所の建設に没頭します



※注④ 石油や石炭が大してない日本では
水力発電で国を繁栄させなければ
ならないと
かんがえて
※注⑤ 山里深い辺地で、その実現に
向かって仕事を続けました

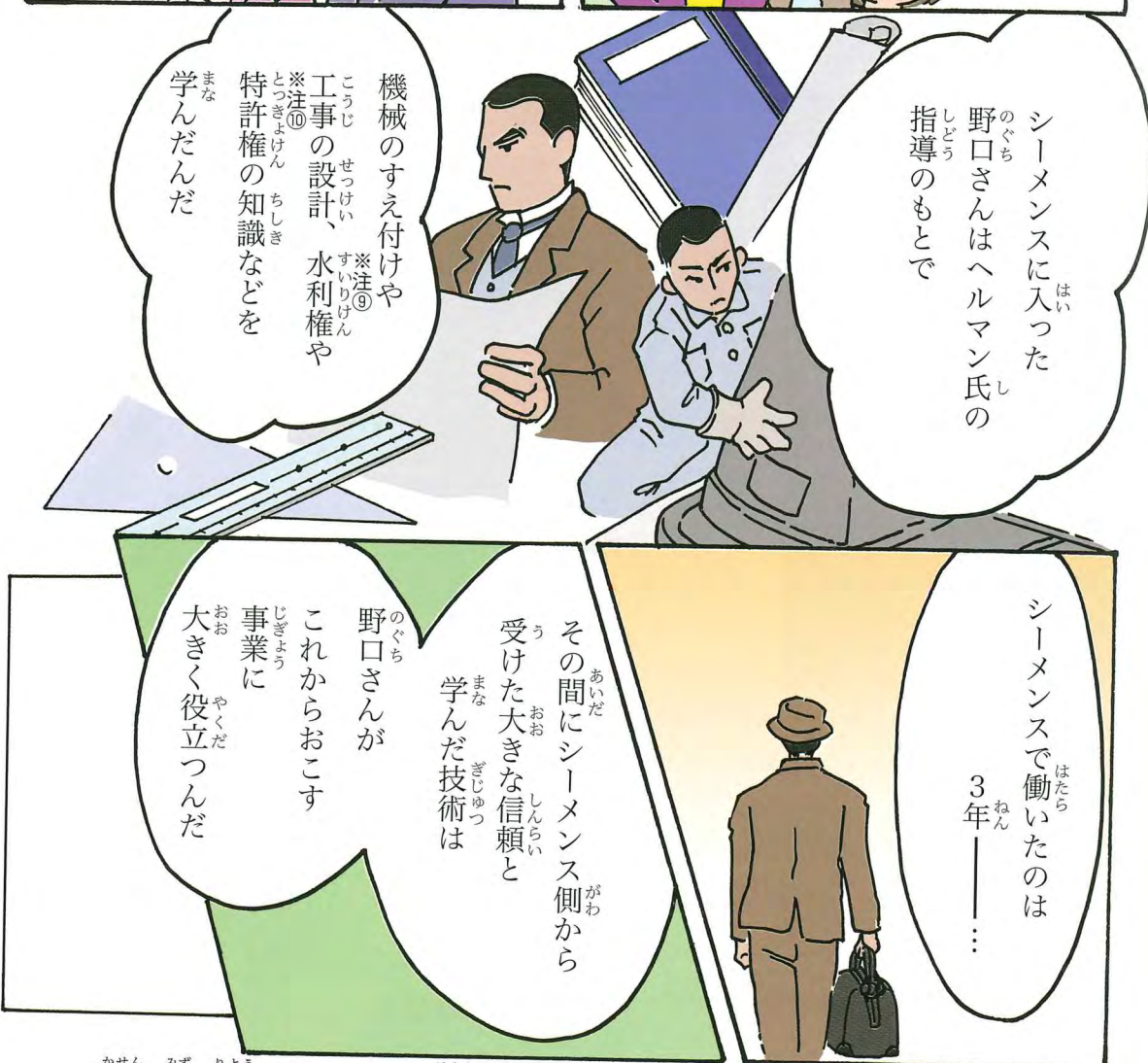


めしだぞー!!

※注④ 何もかも忘れて、ある物事に熱中する(はまりこむ)こと

※注⑤ 栄えること

※注⑥ 都会から遠く離れた不便な土地



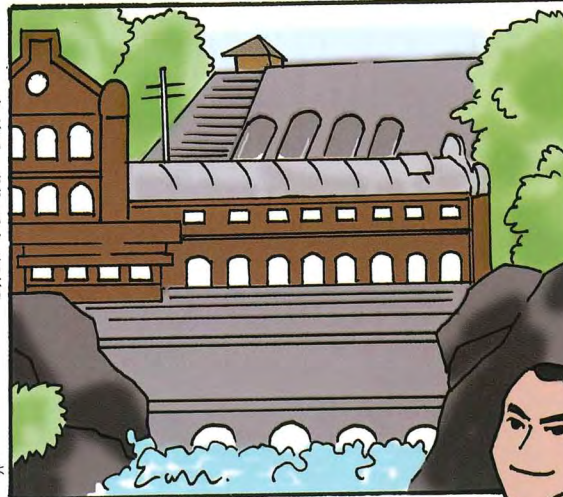
※注⑩ 許可を受けた発明をひとりじめで利用できる権利

8

明治39年（1906年）

かごしまけん
鹿児島県

※注⑪ いさぐんおおくちむら
伊佐郡大口村



※注⑩ げんざい おおくちむら
現在の大口市。東洋のナイアガラと呼ばれる曾木の滝があり、この滝の下流1.5キロメートルに「曾木発電所」の一部が残っている

したがう
遵は、曾木電気株式会社
を立ち上げ、水力発電所
をつくりました

わずか800キロワットでしたが
近くの金山や町村では消費しきれ
ず、水俣へ送電し使用されました



※注⑫ つか
使っていました

やつと自分の
夢の

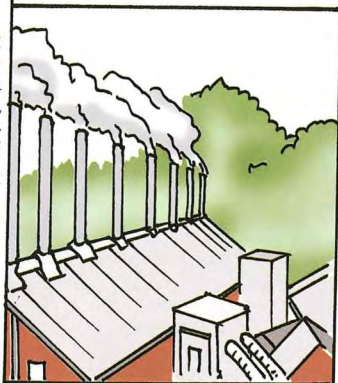
第一歩を
踏み出すことが
できたなあ…



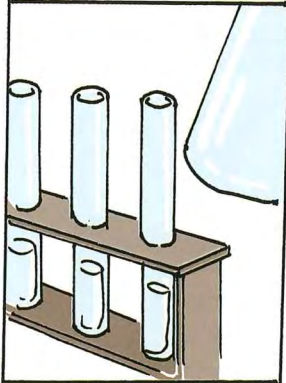
おれ
俺がやらなきゃ
ならないのは
こういう事だ！

したがう
遵は、強く
自覚します

したがう
遵は曾木発電所から
送られた電気を使って



くまもとけんみなまた
熊本県水俣に
※注⑬
カーバイト製造工場を
つくります



しかしこの工場で作る
せっかいちつそ ひんしつ
石灰窒素は品質のよいものが
なかなかできませんでした



これだ！

事業の進展は
この特許権を握ることだ

ドイツで発明された「石灰窒素製造法」
は、カーバイトから肥料をつくるため
のまたとない技術でした

そうか

この特許を
三井も
ねらっている
ようです



※注⑬ セツカイチツソ カネツ
コークスと石灰石を加熱してつくった灰色の固体。水と反応して無色のアセチレン（有毒性気体）ができる

交渉を開始した遵は
発明者一人にこう言いなちます

金が欲しいなら

三井に
売れ

仕事として
生かそうと
思うなら

俺に
まかせよ

シーメンズの協力もあり、
見事取得に成功した遵は
すぐさま行動します

まず
水俣のカーバイト商會を合併して
「日本窒素肥料株式会社」と改め
日本で誰も見たことのない新しい
肥料をつくるんだよ

でも品質があまり
よくなくてね、
野口さんは、寝ても
さめても、その問題に
取り組んだんだ

いいアイデアが浮かぶと、
深夜だろうが寝まきの
まま工場へかけついたり
してたらしいよ

寝まきで!?

野口さんは、本当に
すごい人なんだ

それこそ命をかけて
品質のよい肥料にするために
努力したんだよ

※注⑭ 窒素を多く含む肥料の一つ

※注⑮ 硫酸アンモニウムの一般的な呼び名で重要な窒素肥料

※注⑯ 欲しいという人の求め

研究を続けた遵は
ついに見つけます!

※注⑭ 「石灰窒素」を「硫酸」にする
により高品質の肥料になること

日本窒素肥料会社はその後
大きく発展します。
しかし景気が悪くなり硫酸の
需要が減る中、

石灰窒素の特許も
切れようとしていました

それって

すごく
大変なことじゃ
...

うん
そこで野口さんは
ヨーロッパに渡って
肥料をつくる
「カザレー式アンモニア
合成法」の特許を取得する

※注⑮

でも
熊本県鏡町に工場をつ
くろうとしたら住民から
大反対をされてしまったんだ

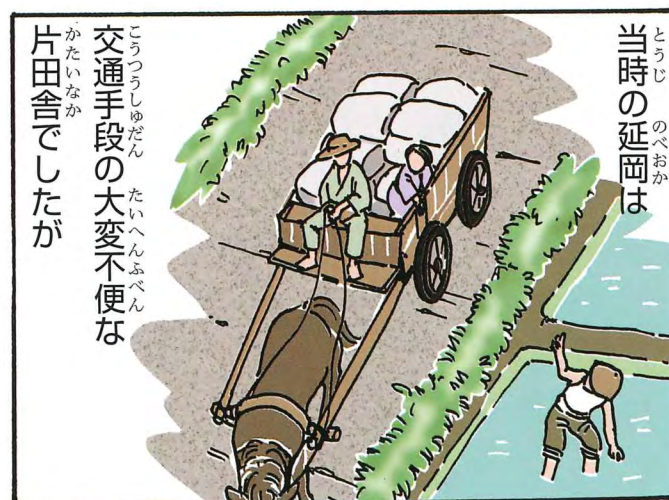


※注⑰ 窒素と水素の化合物。刺激臭のある無色の気体

※注⑱ 現在の熊本県八代市

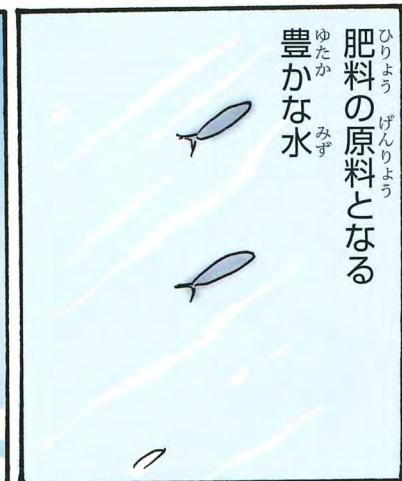
※「窒素肥料」は窒素を多く含む肥料のこと。植物の葉茎の発育を促進する。
石灰窒素、硫酸、尿素などがある

でもこの事が
野口さんと延岡を結びつ
けることになるんだ



当時の延岡は

交通手段の大変不便な
片田舎でした



肥料の原料となる
豊かな水



あふれる空気



そして電気を
手に入れるのに



最も恵まれている場所であることに
遵は目をつけます

地元の
熱心な人たちの
思いと

遵の求めていたものが
その時すっかり合わさりました

※注⑩ 重い物を動かす時、下に丸い棒を敷いてころがすやり方

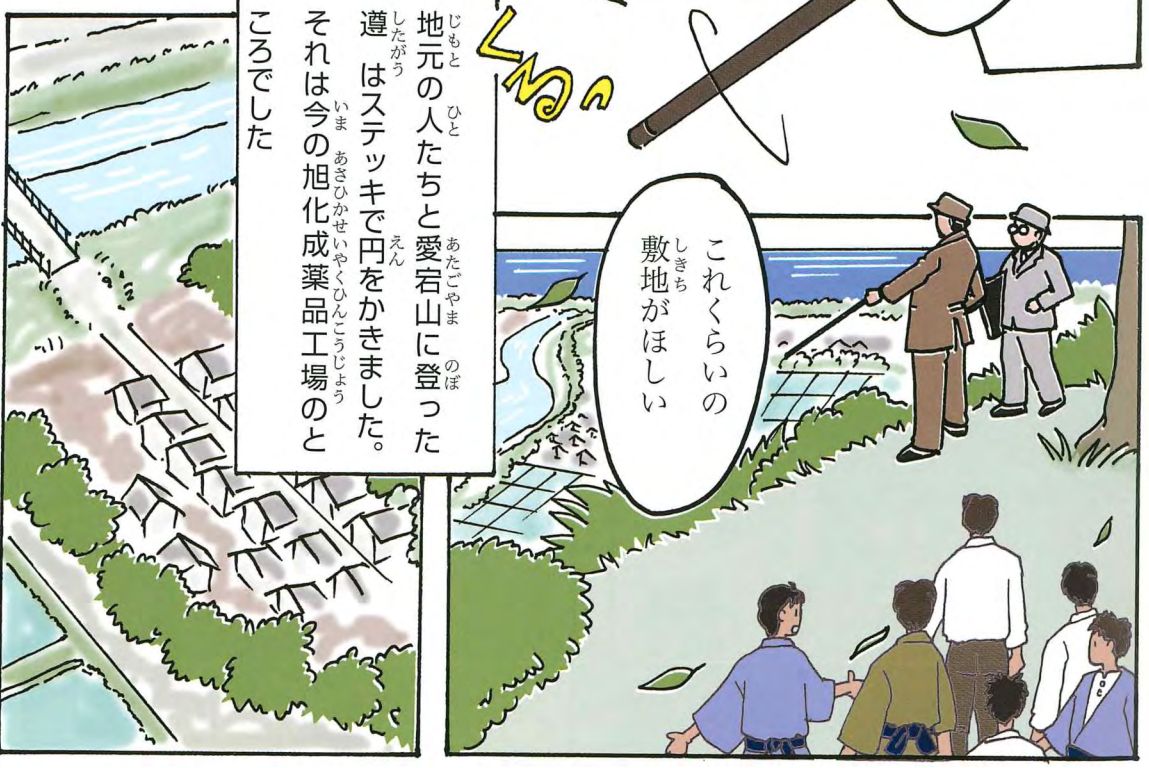


工場をつくる前に
日之影に発電所をつくったん
だけど、重い発電機は「牛」で
原始的な「コロ引き」しながら
運んだり、

セメントは
馬で運んだり
してたんだ
気が遠くなる
作業だったん
だろうねー



皆の力が
あつてこそ
スタートだったんだよ
大正11年(1922年)
3月



これくらいの
敷地がほしい

地元のひとと愛宕山に登った
遵はステッキで円をかきました。
それは今の旭化成薬品工場のと
ころでした

恒富村議会

つねとみそんぎかい
のべおか しよらい かんが
延岡の将来を考えると、いま工場が
できることはとっても重要だ！何と
しても工場をつくりたい

ひよしそんちよう
日吉村長

みな ちから あ
皆で力を合わせ
成功させよう！
パチンコパチンコ
恒富村長のもと、議員 地元
の有志たちの心はひとつにな
りました——しかし…

おい、聞いたか

※注②

北方町日平にあり、元内藤家が経営していた銅山。
笠原氏は東京帝大(現在の東京大学)卒業

こんど でき こうじよう
今度出来る工場は
くうき ちっそ と
空気から窒素を取る
のでここの辺の空気
は薄くなるんだと

ばくはつ
爆発したら
しほうはつぼう
四方八方、ふき飛ん
じまうらしいぞ
ええ!?

きみよう
奇妙なうわさが広がり
「土地は売れるな」とい
う声まで上がります

これらのうわさに対し
※注③
村会議員で元日平銅山の
技師長、笠原氏が

わかりやすく
科学的に説明し

そして村の有力者と一緒に
熊本県の日本窒素肥料(株) 鏡工場の
視察に行きます

この工場を
見れば
よくわかるよ

かがみこうじよう
鏡工場を視察して空気が薄くな
らないことや、工場が爆発しないこ
とを確認した人達は

そんかいぎいん ちゆうしん
村会議員を中心に
各地区をまわり、悪質なデマの
打ち消しにつとめます

じもと ゆうし ひとびと きようど おも あつ
地元有志の人々の郷土を思う熱い
情熱と延岡の将来の発展を見通した
※注④
先見性(せんけんせい)が大きな力となり

※注②
先を見通すこと

わすか4ヶ月で
工場用地の買収が終了します

大正11年(1922年)
8月
工場建設開始

このような地元の皆さんの大き
な熱意と協力により、延岡は
「工業都市」へと発展していきます

これでやっと
あたらのべおか
新しい延岡が
始まるな!!
よかったなあ…

※注② 地上にかかる大気の重さを言い、1気圧とは1平方cmあたり約1kgの重さにあたる。750気圧はすごい圧力である

大正12年（1923年）9月
工場（建物）は完成——
しかしここからが大変な作業でした



工場生産を始めるには
機械を設置し
動かさなければなりません

若い
優秀な技術者を！

遵の一言で
全国からよりすぐりの
若き技術者が集められます

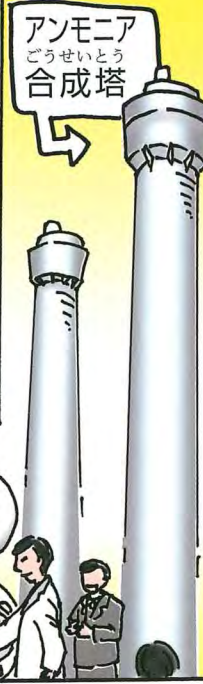


アンモニア
合成は
750気圧という
高圧をかけてやらねば
ならない
死も覚悟の作業だ

日本の新しい
夜明けの為に、
皆力をつくして
もらいたい！

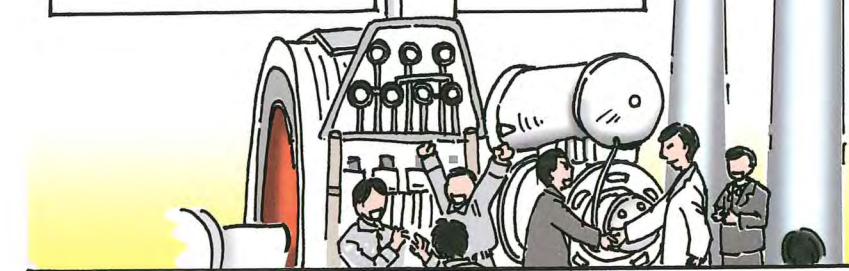


そして同年10月5日、午後4時半
発明者カザレー博士立ち会いのもと、
日本初の合成アンモニアが
誕生したのです



実に日本の化学工業史に残
る、すばらしい瞬間でした。

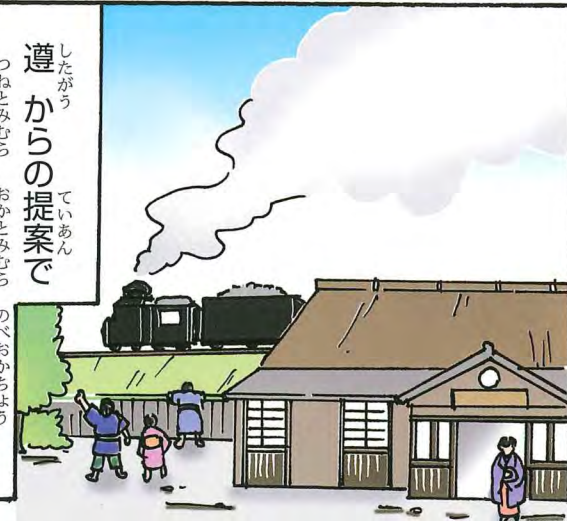
※注③ その後、ベンベルグ、レーヨ
ン、火薬などの工場を次々と
つくる遵でしたが、それ以外
にも、延岡にさまざまなこと
がありました。



※注③ ベンベルグ工場：昭和6年（1931年）完成。現在世界中でこの工場だけがベンベルグ（糸）を生産している
レーヨン工場：昭和8年（1933年）完成。平成13年（2001）レーヨン（糸）の生産を中止（工場閉鎖）

※注④ 旭小学校は昭和23年（1948年）、岡富小学校から分離してつくられた。多い時は1800名の児童が通った
※注⑤ 旭中学校は昭和31年（1956年）、岡富中学校から分離してつくられた。多い時は900名の生徒が通った

大正12年（1923年）12月
鉄道（日豊本線）が全線開通
しました
さらに



遵からの提案で
「恒富村」「岡富村」「延岡町」が
合併し、
昭和5年（1930年）4月、
新しい延岡町が誕生します

また、遵がつくった工場の
おかげで人口が増え、
旭小学校・旭中学校も
開校——

延岡町は「延岡市」となり
工業都市へと発展していっ
たのです



うん
その中でも
北朝鮮の開発は
世界でも奇跡に近いと
言われていたよ

※注⑥ 北朝鮮・中国・台湾・
海南島——

※注⑥ 延岡市誕生
昭和8年（1933年）2月11日
（人口約4万2千人）

※注⑦ 中国の香港の南にある島で、台湾よりやや小さい。中国の領土

朝鮮に渡った連は三つの
大きな川に目をつけます

この川の水を
逆流させれば

大きな電力を
手に入れることが出来る！

※注②⑧ 山脈や地中に穴を掘って通した道、トンネル
黄海に流れ込んでいた水を
隧道を掘って日本海へ
流して電気をつくる



この奇想天外な発想から
大事業が始まります

まず鴨緑江(アムノック)とよば
れる川に流れ込む支流の一つ
赴戦江(ブジョン)の全領域をせ
き止め周囲78キロメートルに及ぶ
大貯水池をつくりました
そして
日本海へと流すため
山脈を貫通する28キロメートル
の大隧道を掘ったのです

※注②⑨ 工業薬品、油脂、マグネシウム、亜鉛、火薬などをつくる工場

落差1000メートルを利用して
発電所を建設
鉄道も通し、総工費5千5百万円、
5百50億円をかけて完成させます
これは当時東洋一の大工事でした

その電気を使って、たった
20〜30戸の家があるだけだった
興南(フンナム)という漁村に
肥料工場や化学工場をつくって
人口18万人の工業都市にしたんだよ

しかも
ただ発電所で電気を
つくっただけではないんだ

街には煉瓦づくりの工場をはじめ
従業員の住宅、病院・学校・役場・
警察署なども煉瓦づくりで、完全に電化され
冬は蒸気暖房の設備がついていました。
野口さんはこの興南(フンナム)を終生の地と
考えていたんだけど...

※注③⑩ 蒸気を使って暖房する ※注③⑪ 死ぬまで住んでいる場所

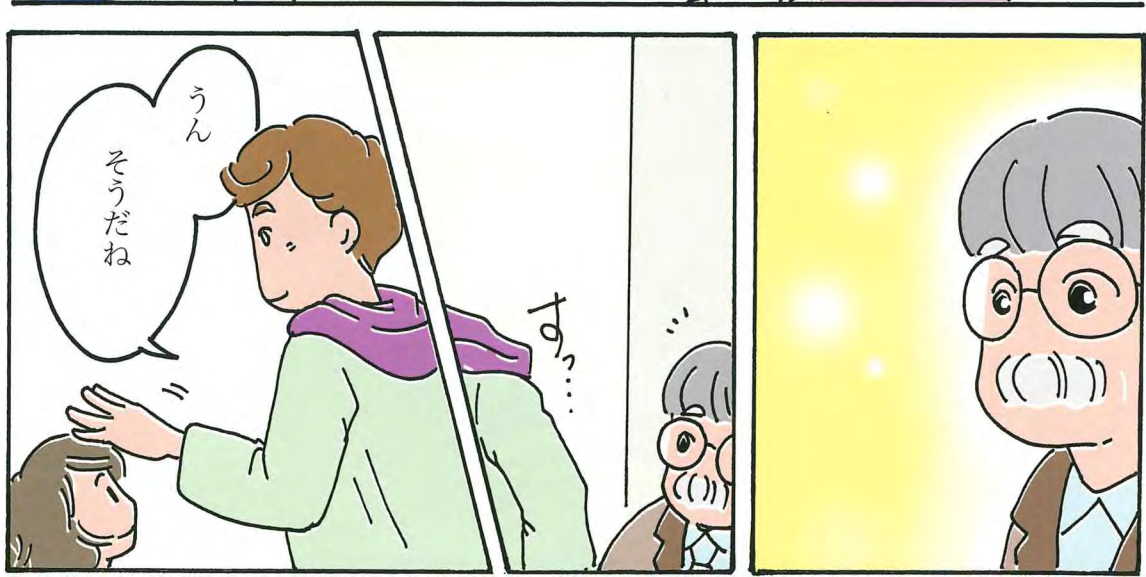
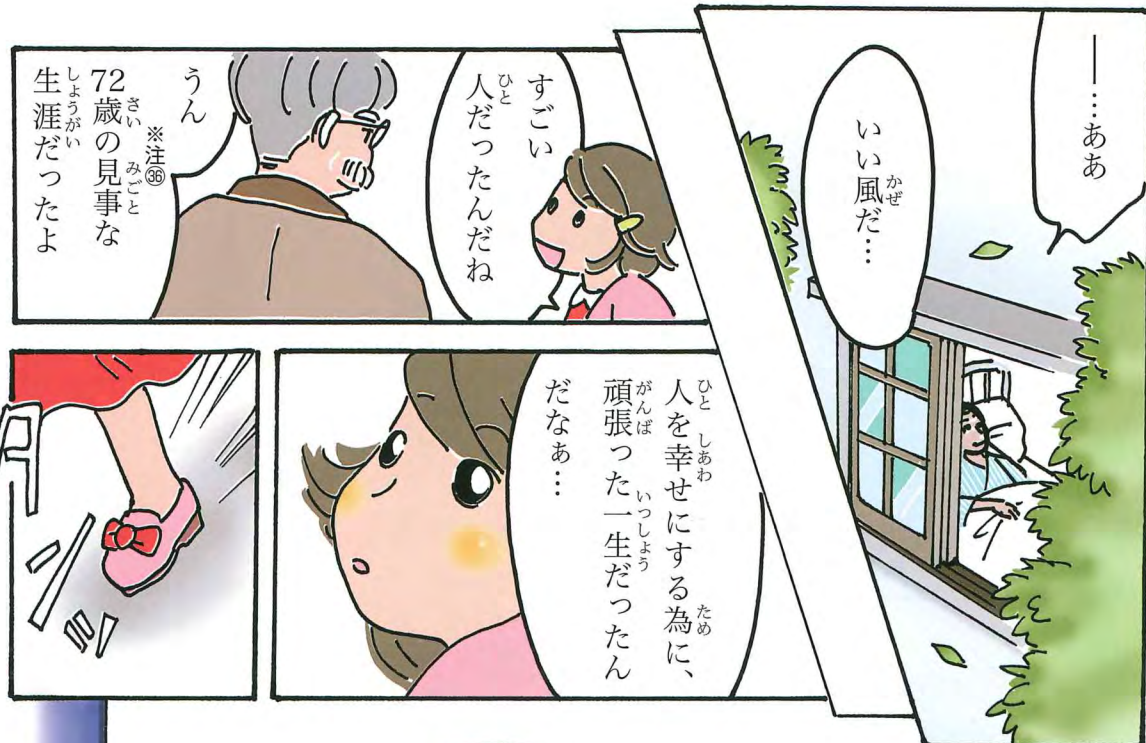
昭和15年(1940年)2月、
遵はソウルで突然病に倒れます

※注③④ 株式会社の株を持っている人 自分が思うままにふるまう人



※注③④ 化学工業を調査研究する「野口研究所」がつくられた

※注③⑤ 「朝鮮奨学会」に寄付されて多くの奨学生(優秀で経済的に困っている学生)のために役立てられている



※注③⑥ 昭和19年(1944年)1月15日逝去

のべおか新興の母

野口 遵

2015年5月25日発行

発行 野口 遵 顕彰会 会長 清本 英男
〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1
(延岡商工会議所内)
電話 0982-33-6666

編集 野口 遵 顕彰会
延岡市教育委員会 学校教育課
作画 森 有 美 (延岡市北川町在住)
制作 0982 株式会社
デザイン事務所 HARU
印刷・製本 0982 株式会社

